文化財の紹介

先人の軌跡をたどる

『美濃陶磁歴史館の新収蔵品紹介』

行楽の秋。この季節に博物館や美術館などに出掛ける方も多いことでしょう。

美濃焼の歴史を物語る品々を展示する『美濃陶磁歴史館』も、1年の中で最も多くの方がこの時期に訪れます。今年は、企画展「黄瀬戸」を開催し、桃山時代に美濃窯で生まれた優美な焼き物である黄瀬戸の魅力を紹介しています。

さて、美濃陶磁歴史館をはじめ各地の博物館では、資料を購入する、寄贈や寄託を受ける、発掘調査して出土品を得る、などの方法で資料を増やしています。それは資料を展示するのみではなく、貴重な文化財や芸術作品を後世に伝えるという役割が、博物館などにあるからです。今回は、美濃陶磁歴史館が平成21年度に購入した、鉄釉灰釉掛け分け陶硯（写真）を紹介します。

陶硯とは焼き物で作った硯のことです。新たに購入した陶硯は、入隅四方形で、竹管を使用した細かい同心円の文様を地文とし、陽刻により雲形を表し、梅樹を粘土で細工して張り付けています。そして黒味のある茶色に発色した鉄釉と濃い黄色の灰釉を掛け分けており、装飾性が豊かな陶硯です。製作技術や施釉方法から江戸時代の前半に土岐市内の窯で焼成したものと考えられます。このような陶硯は生産量も少なく、また伝世品も希少であり、貴重な資料といえます。

美濃陶磁歴史館では、陶磁器を中心に資料を収集して展示することで、土岐市を中心とする美濃焼の歴史を紹介してきました。これからは明治時代から昭和時代に使われた生活用具や農具、そして美濃焼の生産用具を収集していきたいと考えています。今すぐに展示はできないかもしれませんが、先人が生きた証しである民俗資料を収集し、保存していくことも美濃陶磁歴史館の役割だと思います。

もし、皆さんのお宅に、もう使わなくなり捨てようとお考えの「ちょっと昔の道具」がありましたら、文化振興課（内線555）までご一報ください。



▶美濃陶磁歴史館で展示中です。皆さんのご来館をお待ちしています。

プラザイベントガイド

文化プラザ ☎㊺5711



小椋佳 歌談の会

和み、励み、挑みが心に広がる歌と語らい。

と　き：12月18日(土)午後6時開演
ところ：サンホール
入場料：一般 4,500円　全席指定
※未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。

小椋佳が、心に浮かぶ話を普段着の姿勢でゆったりと語り、気の向いた曲を歌いつづるソング(歌)＆トーク(談)ショー。

10月17日(日)販売開始！

高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト

～ミューズたちの祭典～

と　き：10月30日(土)午後3時開演
ところ：サンホール
入場料：一般 3,500円　全席指定
高校生以下 1,500円
※未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。

好評発売中!! 残席わずか!

取扱窓口

［文化プラザ］窓口販売／午前9時～午後8時30分　発売日はお一人様5枚まで
電話予約／午前9時～午後8時30分　(発売初日は正午～)
※窓口で完売の場合、電話予約はありません。

［チケットぴあ］☎0570-02-9999　Pコード：119-304(小椋佳)　103-791(高嶋ちさ子)
受付開始／午前10時～

詳細については、お気軽にお問い合わせください。

広報とき vol.1488 2010 10.15
発行・編集　土岐市役所秘書広報課広報広聴係
〒509-5192　土岐市土岐津町土岐口2101
☎㊹1111・内線186

VEGETABLE OIL INK
環境にやさしい植物油インキと再生紙を使用しています